

令和5（2023）年度 資源評価調査状況報告書（新規拡大種）

シラエビ日本海北部

対象水域	日本海北部（富山湾が中心）	参画機関名	富山県農林水産総合技術センター水産研究所、水産研究・教育機構 水産資源研究所 底魚資源部、新潟県水産海洋研究所
------	---------------	-------	---

(1) 調査の概要

- ・富山県は漁業種類別月別漁獲量の収集、漁獲物の生物測定、調査船による分布調査、当業船データから主漁場における小型底びき網の標準化CPUE算出を実施
- ・機構は各県の漁獲情報の集約を実施するとともに、日本海北部における大型桁網調査データを用いた分布状況を整理
- ・新潟県は漁獲統計の収集を実施

(2) データ収集状況

- 各機関により、令和4年度評価で用いた情報に加え、以下の通り情報収集を実施
- ・新潟県では2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・富山県では1985年以降の月別漁法別漁獲量を収集、市場測定データ、調査船分布データを継続して整理。当業船漁獲データを継続して収集
 - ・機構は各府県調べの漁獲量を集約するとともに、2018年以降の桁網調査データを整理

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：令和4年度評価報告書（https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2023/03/report_2022_237.pdf、2023年11月21日閲覧）を参照
- (2) 年齢・成長：同上
- (3) 成熟・産卵：同上
- (4) 被捕食関係：同上

(4) 備考

- ・資源評価調査報告書については令和4年度に作成および公表済み（https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2023/03/report_2022_237.pdf、2023年11月21日閲覧）
- ・漁獲量の99%以上を富山県が占め、調査も主に富山県が実施